

在宅取組型（小学校）

学校名等	中津川市立坂下小学校
実施日時	年間3回(中学校のテスト期間に合わせて実施)
会場	各家庭
参加人数	全校児童及び保護者
学習課題(分野)	「話そう！語ろう！わが家の親約束」運動（約束運動）
運営者の願い	○子どもの個性や特性を大切に、家庭でのふれあいの推進を図る。 ○家族の会話を大切にしながら、各家庭が家庭教育を充実させ「ひとりだちできる子」に育てたい。

学習の内容

<実践内容>

- 年間3回、中学校のテスト期間に合わせて実施されています。
- 第1弾と第3弾は、家庭学習をメインにされています。
第2弾は、中学校のテスト期間と小学校の図書館まつりの時期が重なるため、「読書活動が充実するように、家族で取り組みましょう」という投げかけがなされています。

<実践カードの工夫>

1. **子⇒学カアッププログラム**
初年度は別用紙に記入していた「ぼくのわたしががんばり宣言」を同一用紙に記入するようにされました。
2. **親⇒「話そう！語ろう！わが家の約束」運動**
「親約束（応援宣言）」の記入欄があります。
3. 子どものチェック欄とは別に親用の「親約束」チェック欄があります。

<実践カードより>

子のがんばり宣言 第1弾より

宿題を自分から進んでやる。

親約束

お母さんに「勉強しなさい！」と言われないように頑張ろうね。子どもの勉強中は携帯をかまいません。

子⇒家族へのメッセージ

宿題は毎日自分から進んでやります。

親⇒子へのメッセージ

毎日学校から帰って来ると自分から進んで勉強ができました。とてもよく頑張りました。

子のがんばり宣言 第2弾より

毎日、マンガ以外の本を借りる。

親約束

勉強が早く終わるように、分からないところを教えます。(読書ができるように)

子⇒家族へのメッセージ

日々努力してがんばったつもりでしたが、少し実践できませんでした。分かりやすく教えてくれたので続けて欲しいです。

親⇒子へのメッセージ

色々な本を読むようになりましたね。たくさんの方が勉強できていると思いますよ。宿題も「わからないところはないよ！」という日もあって、成長したな～と思いました。

まずは取組のネーミングが目を引きます！親の意識が高まるひと工夫ですね。

「話そう！語ろう！わが家の約束」運動が始まった、平成27年度から継続した取組で、3年目を迎えました。初年度から中津川市の取組「学カアッププログラム」とも併せて実践され、それぞれが充実した取組になっています。

実践カードを見るだけでも、内容、日程等やるべきことが明確です。

実践の啓発は、年度初めのPTA総会において、年間3回の取組を促しています。

どの実践カードを見ても親が趣旨をしっかりと理解しており、子どもの頑張り宣言を応援する「家族の取組」になっています。また「親からのメッセージ」を、子どもの頑張りを認め励ます機会にされています。